



中野区長と 外国人留学生 の懇談会

「日本の中野から
世界のNAKANOへ
～グローバル都市を
めざして～」

2015.7.7

明治と早稲田の留学生12名が参加

懇談会の実施概要

本懇談会は、明治大学国際日本学部山脇ゼミ主催、中野区観光協会後援、中野区・中野区国際交流協会の協力のもと、明治大学中野キャンパスにて、2015年7月7日に開催されました。中野区在学、在住の留学生が参加しました。

3つのサブテーマ

中野区のグローバル化をテーマに、以下の3つのサブテーマについて話し合いました。

- (1) グローバル都市
- (2) 中野の魅力
- (3) 地域参加

懇談会の趣旨

海老沢政策室副参事（企画担当）
「東京五輪を控え、外国人観光客の増加も見込まれる。観光事業等の推進には留学生の力が必要であり、様々な意見をお願いしたい。」

参加者一覧	出身地
テイ・エツメイ（明治）	中国
ライラ・ペダーセン（明治）	デンマーク
カオ・ユーチャン（明治）	台湾
ホン・ハクピョ（明治）	韓国
トゥラ・チョウ・ナイン（明治）	ミャンマー
シリン・タンクスリトラクン（明治）	アメリカ・タイ
トレントン・ベイカー（明治）	アメリカ
リュウ・ユンヤン（早稲田）	中国
エリック・ユン（早稲田）	カナダ
ブラメルド真理（早稲田）	オーストラリア・日本
小林エレイナ（早稲田）	アメリカ
イ・ソクミン（早稲田）	韓国
田中 大輔 中野区長	日本
石井 大輔 中野区副参事	日本
海老沢 憲一 中野区副参事	日本
山脇 啓造 明治大学教授（司会）	日本



明大国際日本学部 山脇ゼミ

中野区と新宿区における多文化共生の推進に向けて、活動をしてきました。本年度は、東京都と連携した活動もしています。

編集・発行：明治大学 山脇ゼミ
（編集担当 井原健一郎）

発行日：2015年9月1日

グローバル都市



中野区のグローバル戦略

石井都市政策推進室副参事より、中野区のグローバル戦略についてのお話がありました。

「中野区は、50年後の中野を見据えた人口増加のための戦略を考えています。今後、昼間人口も夜間人口も減っていくことが予想され、人口を維持させていくためにはグローバルな視点で考えることが必要で、中野区をグローバル都市とするために、中野区をグローバルビジネス拠点にし、MICE・EXPOの開催、職住近接のモデルとすることなどが考慮されています。」

街全体の一体化

「中野は、場所によって雰囲気が違うと思います。セントラルパークは、明治や早稲田の外国人がたくさんいますが、一本裏の道は日本人ばかりで、雰囲気が全く違う。街全体が一体となって交流ができればいいと思います。」

ブラメルド真理
(オーストラリア・日本)



キーワードづくり

「ブロードウェイやセントラルパークなどの名前のついた場所があるので、グローバルなイメージはあります。新宿＝ショッピングモールや、秋葉原＝オタクのようなキーワードが中野にもあれば、外国人にとってもわかりやすく、グローバル化に近づくとと思います。」

リュウ・ユンヤン (中国)



日本人との交流

「グローバル化は人と人との繋がりが大事。学内では日本人と話せるが、学外だとほとんど交流がなく、グローバル都市になるためには、そのギャップを埋めることが大事。中野区に住みたかったが、部屋を貸してくれるところがなかった。そういったところも改善してほしい。」

トレントン・ベイカー (アメリカ)



中野の魅力



多方面にわたる魅力

「ブロードウェイに夜は客引きなどがいて少し怖いです。ただ良い面もたくさんあります。中野の最大の長所は何といても交通が大変便利なところ。また、中野にはおいしいお店がたくさんあって、値段も安くても多いです。スーパーなどのお店が遅くまでやっているところも良いと思います。」

イ・ソクミン (韓国)



適度な都会

「僕は混雑した場所や高層ビルが嫌いで、週3回お茶の水に授業を受けに行くのですが、あそこはちょっと嫌です。でも中野はそこまで人も多くなく、高いビルもあまりない。田舎でもなく都会でもなく、良いバランスがとれていると思う。」

ホン・ハクピョ (韓国)



安全な街

「留学生として初めて日本に住むと親が心配しますが、中野は安全な街だと思います。通学路は明るく安全で、スーパーも近くにあります。日本についたばかりの時に親との連絡手段がなかったのが、中野全体にwi-fiを普及させてほしいです。」

小林エレイナ (アメリカ)



地域参加



公共交通

「以前、ドイツに旅行したことがあります。ドイツの街では、若者は無料でバスに乗ることが出来ました。夜間人口を維持したいなら、沢山の若者や外国人が住む必要がある。そのためにもこうした居住における魅力が必要だと思います。」

トゥラ・チョウ・ナイン (ミャンマー)



スポーツにおける交流

「バスケットボールコートのような開放的なスポーツ空間をつくってはどうかと思います。留学生たちは留学生だけで集まってしまうことが多いです。ですが、スポーツは言葉がいらないので、街の日本人と留学生がスポーツを通して交流できると思います。中野の地域の人たちと留学生が関われる直接の機会があれば、地域の人たちと何かあった時に、解決の時間短縮にもなると思います。」

カオ・ユーチャン (台湾)



外国人に対するボランティア活動

「日本語ができないと交流ができないため、日本人は外国人にやさしくないと思うことがあります。携帯電話会社の窓口の人などは、英語を話せませんでした。留学生だけでなく、働いている人に対するサポートが必要だと思うし、いずれそういったボランティアをやりたいと思います。」

シリン・タングスリトラクン (アメリカ・タイ)



会場からの質問



留学生への質問

グローバルな都市と聞いてイメージする都市は？

ホン：バンクーバー

リュウ：ニューヨーク

エレナ：ニューヨーク、ロサンゼルス

トレントン：マンハッタン、サンフランシスコ

真理：シドニー

トゥラ：ニュートーク、シンガポール、パリ

ソクミン：ソウル

エリック：バンクーバー

シリン：シカゴ

ユーチャン：ホノルル

ライラ：ニューヨーク

テイ：上海

区長への質問

グローバル化を進める上で、周辺の区との連携をどう考えているか？

進めていきたいと考えています。実は中野、杉並は東京都の人口の重心で、東京の中でちょうど真ん中に位置しています。中野駅を中心にした、中央線上の各駅との連携などの案も考えています。

おわりに

田中区長



「現在、中野区はユニバーサル・デザインを大きなテーマとしています。障害者だけでなく外国人も対象としており、言語の壁の解消もテーマに含まれています。人間同士のコミュニケーションを原点とするようなグローバルな区にしたいと考えています。」



石井副参事

「ただ住んでいるだけではなく、人の繋がりなどのコミュニケーションがもっと増える必要があると感じました。日本人も外国人も垣根をとって生きていくことが、グローバル化への一歩だと考えています。」

海老沢副参事

「人とのつながりが国際交流の根幹であるにもかかわらず、留学生に機会提供が不足していると感じました。新提案についてこれから詰めていきます。」

山脇教授

「二回目の懇談会でしたが、今回は地域に開かれたイベントとして多くの観覧者を迎え、また早稲田の留学生にも参加してもらい、よかったです。」

今後もこの取り組みをさらに発展させ、皆さんと一緒に中野を盛り上げていけたらと思います。」

